

汎用性に優れた検査機シリーズが好評

検査機が初めてでも安心

画像検査システムのシリウスビジョン(本社/横浜市港北区、辻谷潤一社長)は、多様化する検査ニーズに応える専門性の高い検査システムを開発してきたが、昨今の人手不足で検査システムを求める印刷会社が増えていく中、汎用性の高い検査システムにも製品開発の裾野を広げている。新製品「Smartシリウス」は、そんな同社の思いから開発された検査システムで、発売以来、ユーザーの好評を得ている。同社は先頃のpage2024において、同シリーズをメインに、刷り出し検版機やラベル印刷品質検査機など、印刷会社の品質管理と人手不足解消の課題を解決する製品群を展示し、多くの来場者から注目を集めていた。

シリウスビジョン

新製品「Smartシリウス」シリーズ。同社では、「シリーズ」は、多くの検査システムを初めて導入の方のお役に立っていき「初心者」でも、安心して使用できる使い勝手が、昨年のIGAS2 手と汎用性に優れた検査機として発表された検査機機となっている」として



スマートコンベア一体型シート可変検査機「Smaco」



卓上ロール検査装置「S-Lab Combi」

「Smartシリウス」おのり、1つの画面で設定おのり、多くの印刷会社からの一つである「Smaco」は、コンパクトで、使い勝手が重視し、キャスター付きで簡単に移動ができる利便性がユーザーに喜ばれているという。同社では「これまでは、印刷対象物を検査機のある場所に持っていくのが常識であったが、Smacoの場合には印刷対象物のある場所に検査機を持っていくことができる」と、新しい発想の検査システムであることを強調している。



一体型全面シート検査機「S-Con Smart」

はがき、DM、商品券やチケットなどの可変情報を読み取りに適用しているが、インクの汚れなども同時に検査できる。可変情報の検査と同時に印刷の汚れも検査できることもポイントの一つ。さらに、製袋後のビニール

「Smaco」の名称の由来は「スマートコンベアコンパクト」で、使い勝手を重視し、キャスター付きで簡単に移動ができる利便性がユーザーに喜ばれているという。同社では「これまでは、印刷対象物を検査機のある場所に持っていくのが常識であったが、Smacoの場合には印刷対象物のある場所に検査機を持っていくことができる」と、新しい発想の検査システムであることを強調している。

また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。

一体型全面シート品質検査機「S-Con Smart」は、主にシート全面の品質検査をするもので、A4/A3サイズまで検査が可能。オプションで、表裏画面をワンパスで検査がすることもできる。

から検査結果まで完結できる」と簡易な操作性をアピールしている。複雑な操作は一切ないため、検査機の初心者はもちろん、パソコンが苦手な方でも簡単に操作できるといった。

「Smaco」の名称の由来は「スマートコンベアコンパクト」で、使い勝手を重視し、キャスター付きで簡単に移動ができる利便性がユーザーに喜ばれているという。同社では「これまでは、印刷対象物を検査機のある場所に持っていくのが常識であったが、Smacoの場合には印刷対象物のある場所に検査機を持っていくことができる」と、新しい発想の検査システムであることを強調している。

また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。

一体型ロールラベル検査機「S-Lab Combi」は、卓上プリンターと連動して検査できる。CSV保存・欠陥画像保存・全画像保存などが可能になっている。

また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。

また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。また、検査処理は、NGマコと同様、キャスター付きとなり、検査対象物の場所を持っていることができる。